



記念すべき第1号目のテーマは「アンコンシャス・バイアス」ってなに？

概要

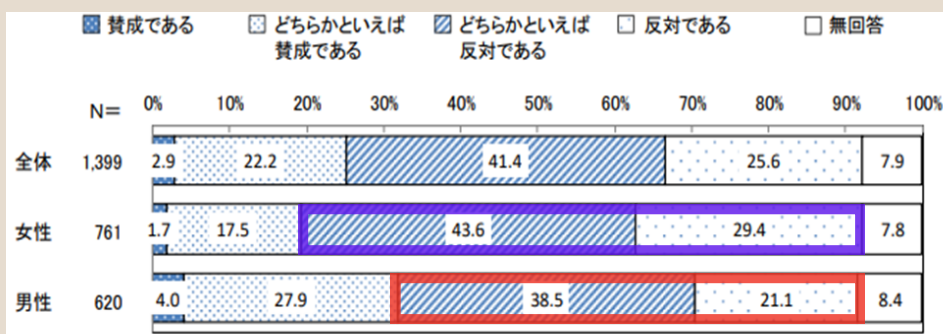
アンコンシャスバイアスとは

- 「親が単身赴任中」と聞くと、父親のことだと思ったり、「帰国子女」と聞くとヨーロッパかアメリカに住んでいたのだろうと思うなど誰もが潜在的に持っている無意識の思い込みのことがアンコンシャス・バイアスです。
- アンコンシャス・バイアスは、過去の経験や日々接する情報から形成されるもので、誰もが持っており、完全になくすことは難しいものです。
- 自身のアンコンシャス・バイアスに無自覚な場合、判断の単純化や決めつけの助長といった悪影響を及ぼす可能性があります。



男女の決められた役割分担についての考え

※否定的な意見：「反対である」と「どちらかといえば反対である」を合わせたもの。



出典：令和2年度男女共同参画に関する県民意識調査（和歌山県）より

令和2年度の県民意識調査によると、「男性は仕事、女性は家事・育児」など、性別によって男女の役割を決めるような考え方について、**女性の73%**が否定的な意見を持っているのに対して、**男性は59.6%**にとどまっています。

また、年齢層によっても結果に差が出ており、70歳代以上の方は肯定的な意見を持っている割合が高くなっています。

カテゴライズ

アンコンシャス・バイアスにも種類はいろいろ…

●ステレオタイプ

（学歴、世代など）ある属性に対する先入観や固定観念で、「みんなこうだ」と思い込む傾向。特に、性別に対するステレオタイプは「ジェンダーバイアス」と呼ばれ、性別固定役割分担意識を助長する思い込みの一つ。

- （例）・男性は外で働き、女性は家庭を守るもの
・体育会系は積極的でリーダーシップがある

●悲観的差別

自分より立場が弱いと思う他人に対して、本人に確認せずに、先回りして不要な配慮や気遣いをする。

- （例）・女性にはきつい仕事を任せないほうがいい
・障がいのある人は助けなければ
（本人は同等に扱ってほしいのに）

●正常性バイアス

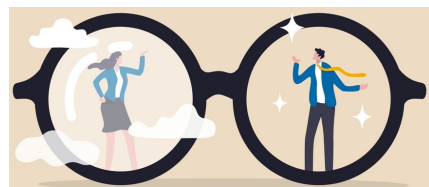
危機的な状況に陥っているにもかかわらず、都合の悪い情報を無視したり過小評価したりしてしまう状態のこと。

- （例）・「うちは大丈夫」と、問題を先送りにする
・私に限って災害に巻き込まれることはない

●確証バイアス

無意識のうちに自分の考えを肯定するような情報だけに注視し、逆に自分の考えに合わない情報は軽視する傾向のこと。

- （例）・自分の結論にそぐわない意見は無視する



※ここで紹介している以外にもアンコンシャス・バイアスと分類される様々な例があります

アンコンシャス・バイアスにも様々な種類があることを知ってもらえたかと思います。それらが私たちにどんな悪影響を及ぼしているのか、また、アンコンシャス・バイアスは無意識の中にあり無くすることはできないのでどうコントロールしたらよいかのヒントをお伝えします。

悪影響

日常生活や職場においての選択の幅が狭まる。

- ・「〇〇はこうあるべき」等のこだわりが強すぎると選択肢を狭めてしまい、能力や個性に合わせた選択がしづらくなります。

決めつけによって人間関係に支障が出る。

- ・「〇〇さんはこうだ」等の決めつけをすることで人間関係に悪影響を及ぼす可能性があります。

考え方が硬直化し、成長や発展を阻害する。

- ・多様な価値観や発想が受け入れられないことにより、自らの成長や所属組織等の発展が阻害される要因となります。



対処方法

決めつけず、押し付けない。

- ・「普通はそうだ」「そんなハズはない」「こうあるべきだ」と決めつけず、相手を尊重する心の姿勢を持ってみましょう。

意思決定をする前に一度立ち止まり、

アンコンシャス・バイアスがないかを意識してみる。

- ・自分がどんなときにバイアスに無自覚になってしまうのかを振り返り、それに気づくことが大切です。



対話の機会を増やし、相互理解を深める。

- ・「自分はこう思う」と自分の考えを示すとともに、相手の話を聞き、異なる意見や少数意見も歓迎してみましょう。



気を付けるべき言動チェックリスト

No	チェック内容	チェック✓
1	新人や若者が良いアイデアを持っても、経験が浅いからといって聞く耳を持たない	
2	冗談のつもり、あるいは場を和ませるつもりで、他者の身体的特徴などを揶揄する	
3	雑用や飲み会の幹事は若手の仕事と決まっている	
4	男性の部下・後輩には有無を言わず休日出勤や残業を命令する	
5	前例にないことは行わない	
6	相手の年齢や性別に応じて極端に話し方を変える	
7	仲の良い部下には失敗しても甘い評価をするが、気に入らない部下には冷たく当たる	
8	「普通は」「常識的には」「べき」が口癖	
9	育児中の女性には重要な仕事の打診をしない	
10	いつも名前を忘れたり間違えたりしてしまう人がある	

出典：無意識バイアスミニテスト（株式会社MentorFor）より

今回のコラムを読んでみていかがでしたでしょうか。

何か行動や判断をする際、そこに無意識の思い込みがないか

一瞬立ち止まって考えてみませんか？そこには、新たな発見や気づきがあるかも！？